

経営計画等の概要

団 体 名	兵庫県加東市						
プ ラ ン の 名 称	加東市民病院経営健全化基本計画						
策 定 日	平成 24年 6月 8日						
対 象 期 間	平成 24年度 ~ 平成 26年度						
病院の現状	病 院 名	加東市民病院					
	所 在 地	兵庫県加東市家原85番地					
	病 床 数	167床(稼働病床139床)					
	診 療 科 目	内科・神経内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・小児科・外科・整形外科 泌尿器科・皮膚科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科・リハビリテーション科・麻酔科					
公立病院として今後果たすべき役割(概要) (注)詳細は別紙添付	<p>市内で唯一の救急告示病院として、地域住民における要望の高い救急医療への対応を維持・充実するとともに、外科手術等地域の民間医療機関では担うことの出来ない医療を今後も継続して提供していく事が求められている。その他、北播磨圏域の認知症疾患医療センターとして、高齢者が増加傾向にある北播磨地域において中核的な役割を果たすこととする。</p> <p>その他の診療科についても、複数の合併症を有する高齢者に対して総合的な診療の提供が可能な体制充実を目指す。</p>						
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要) (注)詳細は別紙添付	<ul style="list-style-type: none"> ■ 病院の建設改良に要する経費(起債分除く建設改良費の1/2相当額) ■ 救急医療の確保に要する経費 ■ 企業債元利償還に要する経費(病院事業債元利償還金の2/3(H14年度以前分)ないし、1/2(H15年度以降分)相当額) ■ 高度医療に要する経費(機器リース料等の2/3相当額) ■ 医師及び看護師等の研究に要する経費(研究研修費の1/2相当額) ■ 共済追加費用の負担に要する経費 ■ 基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費 ■ 医師の派遣を受けることに要する経費 						
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標(主なもの)	22年度実績	23年度	24年度	25年度	26年度	備考
	経常収支比率	90.5%	90.2%	92.6%	92.8%	94.3%	
	病床利用率	75.1%	78.3%	78.4%	79.9%	80.6%	
	1日あたり入院患者数	108.1人	108.9人	109.0人	111.0人	112.0人	
	1日あたり外来患者数	260.0人	247.4人	250.0人	253.0人	255.0人	
	入院診療単価	31,813円	31,732円	31,961円	32,030円	32,229円	
	外来診療単価	8,223円	8,584円	8,792円	8,818円	8,848円	
	給与費比率	72.7%	73.3%	72.1%	71.1%	69.7%	
	給与費比率+委託費比率	83.3%	84.7%	82.7%	81.5%	80.0%	
	材料費比率	16.1%	16.1%	16.1%	16.3%	16.4%	
上記目標数値設定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ■ 常勤医師数が減少している現診療体制での単年度経常損益黒字化が困難な状況から、計画3年目にあたる平成26年度での総収支黒字化を目標とし、一般会計からの基準外繰入の早期解消を目指す。 ■ 診療単価に重点を置き、部門毎に数値目標を設定するなど経営改善に全職員で取り組む。 						

				団体名 (病院名)	兵庫県加東市(加東市民病院)		
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)		22年度実績	23年度	24年度	25年度	26年度	備考
常勤医師数		17人	17人	14人	14人	14人	
手術件数		635件	648件	650件	660件	670件	
リハビリ件数		1,980件/月	2,146件/月	2,200件/月	2,200件/月	2,200件/月	
経営効率化に係る計画	数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期	民間的経営手法の導入	<ul style="list-style-type: none"> ■人事考課制度の導入に向けて、一般行政職の能力考課を平成21年度から導入。その他の職種についても、導入に向けた具体的な検討を行うこととする。 ■公有財産の活用など医業収益以外の財源確保についても、積極的に取り組む。 				
		事業規模・形態の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ■当院が所在する加東市は、高齢化が進み、現在当院が提供している医療サービスの需要は今後も十分に見込まれることから、病院規模・形態についても、現状維持での運用継続を行う。 ■地域住民に顔を覚えてもらい、気軽に健康に対する相談ができる「スタッフの顔が見える病院」を目指すなど、この病院の規模を活かした病院づくりを進める。 				
		経費削減・抑制対策	<ul style="list-style-type: none"> ■給与費比率が70%を超える危機的な状況となっていることから、組織体制及び医療職に対する人事考課制度の検討を実施する。 ■委託業務について、定期的にプロポーザル方式による業者選定を行うとともに、業務の質と価格の妥当性を毎年検証する。 ■薬品納入業者の集約化及び後発医薬品利用率の向上など材料費の適正化を図る。 				
		収入増加・確保対策	<ul style="list-style-type: none"> ■最優先事項として、抜本的な収入増加を図るため、医師確保取組みに注力する。 ■医師の確保にあたっては、大学医局のみならず人材紹介等あらゆる施策を引き続き実施するとともに、地域医療機関との相互応援等連携を強化し、診療体制の拡充を積極的に行う。 ■各診療科・部門毎に数値目標の設定を行い、病院全体の目標達成と経営改善を目指す。 ■現体制で算定可能な診療報酬の精査を随時行い算定件数の増加に努めるとともに、算定漏れを防止する体制の構築を行う。 ■保険外収入の健診・人間ドックについても、新たな検査項目の検討を進め、市関連部局とも連携しながら受診者数増加を目指す。 ■地域医療連携システム「北はりま絆ネット」の効果的に活用し、圏域内の機能分担を図り、患者数の確保と、地域完結型医療の実現を目指す。 				
		その他	<ul style="list-style-type: none"> ■認知症疾患医療センター機能の充実 ■亜急性期病床の利用促進と拡大(現行12床⇒16床) ■病院情報システムを活用し、業務の効率化と質の高い医療サービスの提供を行う。 ■院長を始めとする医療スタッフが地域に出向いて直接医療に対する意見を聞くとともに、病院の現状と課題について理解を求めていく。 				
各年度の収支計画		別紙のとおり					
その他の特記事項	病床利用率の状況	21年度	71.0%	22年度	75.1%	23年度	78.3%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	<p>病床数については、当面現行規模での運営を継続する。但し、施設の増改築については、築30年以上経過し、老朽化が進んでいることもあり、資金調達等の課題等も含め、市と継続した協議を行うこととする。</p>					

団体名
(病院名)

兵庫県加東市(加東市民病院)

再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	当院が所在する北播磨医療圏には、下記の公的病院が開設されている。 西脇市立病院(320床)、三木市民病院(323床)、小野市民病院(220床)、市立加西病院(306床)、中町赤十字病院(110床)、兵庫青野原病院(310床) 平成25年10月には、三木市、小野市民病院が統合し、北播磨総合医療センター(450床)が開業を予定。		
	都道府県医療計画等における今後の方向性	医療機能・役割を分担することで連携を推進する地域全体で医療を確保する地域医療連携システムの構築と医師等人材を安定的に確保する取り組みの推進が推奨されている。		
	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時期> 平成21年度	<内容> ■検討・協議の方向性 ⇒平成20年11月に三木市民・小野市民病院間における「北播磨総合医療センター(仮称)」構想が発表され、当市も参画要請を受けたが、市民の病院としての役割を果たすべく単独での運営を目指すこととする。 ⇒北播磨医療圏において中核的な役割を担う西脇市立病院とより密な機能分担・連携を行っていくこととする。当面の具体的な検討事項としては、①脳卒中患者を中心とした連携バスの運用 ②医師の相互派遣による協力等 ■検討・協議体制 ⇒市立西脇病院一当院の関係者間にて定期的(月1回程度)に協議実施。	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 (該当箇所に)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法財務適用	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人
	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所に)	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度	<input type="checkbox"/> 一部事務組合・広域連合	
	討中の場合は複数可)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度
経営形態見直し計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時期> 経営健全化計画の進捗状況如何によって適宜検討 結論取りまとめは平成24年度を予定	<input type="checkbox"/> 民間譲渡	<input type="checkbox"/> 診療所化	<input type="checkbox"/> 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制 (委員会等を設置する場合その概要)	■病院ホームページや市議会において、改革プランの取組み状況を報告。 ■外部有識者等による評価委員会を設置し、取組状況等の点検・評価を年2回実施。		
	点検・評価の時期(毎年〇月頃等)	毎年10月・2月頃		
その他特記事項				

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

年度		年度					
		21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)	24年度	25年度	26年度
区分							
収 入	1. 医 業 収 益 a	2,118	1,983	2,001	2,017	2,050	2,078
	(1) 料 金 収 入	1,902	1,775	1,782	1,806	1,840	1,865
	(2) そ の 他	216	208	219	211	210	213
	うち他会計負担金	111	105	112	106	104	104
	2. 医 業 外 収 益	129	170	200	240	223	208
	(1) 他会計負担金・補助金	121	161	178	223	206	192
	(2) 国 (県) 補 助 金	1	2	14	9	8	8
	(3) そ の 他	7	7	8	8	9	8
	経 常 収 益 (A)	2,247	2,153	2,201	2,257	2,273	2,286
	支 出	1. 医 業 費 用 b	2,359	2,326	2,390	2,383	2,394
(1) 職 員 給 与 費 c		1,440	1,441	1,467	1,454	1,457	1,448
(2) 材 料 費		371	318	321	325	334	341
(3) 経 費		443	458	498	498	500	489
(4) 減 価 償 却 費		84	98	96	95	92	83
(5) そ の 他		21	11	8	11	11	11
2. 医 業 外 費 用		61	52	51	54	54	52
(1) 支 払 利 息		16	14	12	11	10	9
(2) そ の 他		45	38	39	43	44	43
経 常 費 用 (B)		2,420	2,378	2,441	2,437	2,448	2,424
経 常 損 益 (A)-(B) (C)	▲ 173	▲ 225	▲ 240	▲ 180	▲ 175	▲ 138	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	50	192	150	170	150	150
	2. 特 別 損 失 (E)	4	2	4	4	4	4
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	46	190	146	166	146	146
純 損 益 (C)+(F)	▲ 127	▲ 35	▲ 94	▲ 14	▲ 29	8	
累 積 欠 損 金 (G)	1,146	1,181	1,275	1,289	1,318	1,310	
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	432	431	374	433	485	565
	流 動 負 債 (イ)	319	297	127	124	126	128
	うち一時借入金	150	150	0	0	0	0
	翌年度繰越財源(ウ)						
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額(エ)						
差引 不 良 債 務 (オ) {(イ)-(エ)} -{(ア)-(ウ)}	▲ 113	▲ 134	▲ 247	▲ 309	▲ 359	▲ 437	
単 年 度 資 金 不 足 額 (※)	▲ 113	▲ 247	▲ 381	▲ 556	▲ 668	▲ 796	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	92.9	90.5	90.2	92.6	92.9	94.3	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	89.8	85.3	83.7	84.6	85.6	87.6	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	68.0	72.7	73.3	72.1	71.1	69.7	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)							
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率							
病 床 利 用 率	71.0	75.1	78.3	78.4	79.9	80.6	

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」=「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること

団体名
(病院名)

兵庫県加東市(加東市民病院)

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

年度		年度					
		21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)	24年度	25年度	26年度
収 入	1. 企 業 債						
	2. 他 会 計 出 資 金	220	89	229	45	30	29
	3. 他 会 計 負 担 金						
	4. 他 会 計 借 入 金						
	5. 他 会 計 補 助 金						
	6. 国 (県) 補 助 金	5		6			
	7. そ の 他						
	収 入 計 (a)	225	89	235	45	30	29
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)						
	前年度許可債で当年度借入分 (c)						
純計(a)-{(b)+(c)} (A)	225	89	235	45	30	29	
支 出	1. 建 設 改 良 費	128		6			
	2. 企 業 債 償 還 金	135	133	119	68	45	44
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金						
	4. そ の 他						
	支 出 計 (B)	263	133	125	68	45	44
差 引 不 足 額 (B)-(A) (C)	38	44	▲ 110	23	15	15	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	38	44		23	15	15
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額						
	3. 繰 越 工 事 資 金						
	4. そ の 他						
計 (D)	38	44	0	23	15	15	
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	▲ 110	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)							
実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	▲ 110	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)	24年度	25年度	26年度
収 益 的 収 支	(50,000) 282,714	(192,208) 459,014	(150,000) 439,625	(170,000) 499,727	(150,000) 459,880	(150,000) 445,607
資 本 的 収 支	(67,625) 224,942		(150,000) 229,280			
合 計	(117,625) 507,656	(192,208) 547,628	(300,000) 668,905	(170,000) 545,045	(150,000) 489,700	(150,000) 474,952

- (注)
- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
 - 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(副大臣通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。